



Jewel Mug

取扱説明書

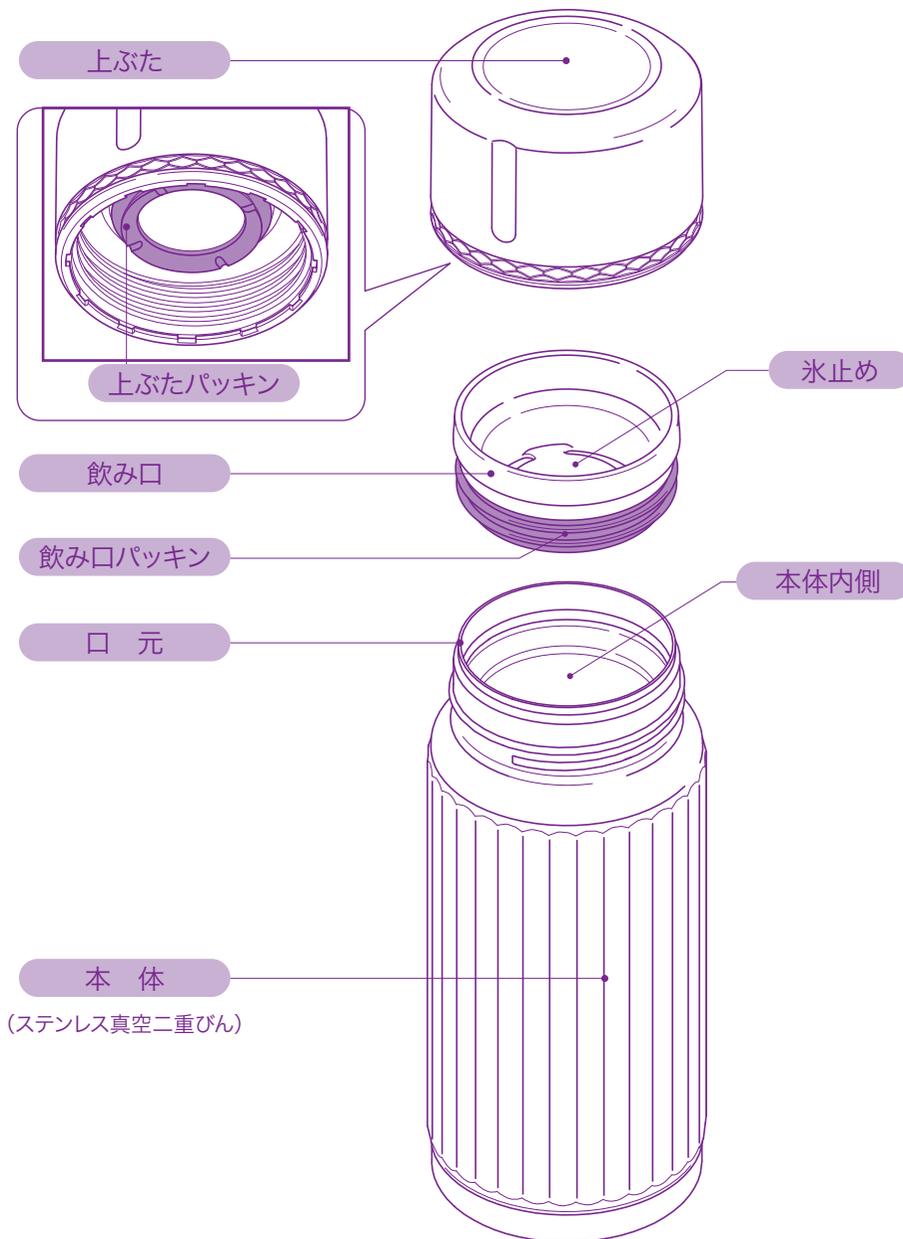
このたびは、オルゴ ジュエルマグをお買い上げいただきありがとうございます。
この製品は、飲料物の保温・保冷ができる真空二重構造のステンレスマグボトルです。
正しくお使いいただくために、ご使用にあたっては必ず取扱説明書をお読みください。
お読みいただいたあとは大切に保管して、ご使用上で分からない点や不具合な点が
生じた場合はお確かめください。

抜群の保温・保冷力

ステンレス製	保温
まほうびん構造	保冷

注意

本製品はデリケートな塗装処理を行っておりますので、製品の付け置き洗いや漂白剤の使用は絶対にしないでください。
塗装の変色・剥離やサビが発生する恐れがあります。



必ずお守りください。

- この製品は、飲料物を入れての保温・保冷を
ます。
- 漏れやあふれは、他のものを汚す原因となり
ます。
- ご使用になるときは、飲料の変質・変色、製

目的としたものです。

ます。

品の故障や汚れを防ぐために、下記の事は必ずお守りください。

- 乳幼児の手の届く所には置かないでください。
また、いたずらには充分注意してください。
けがの原因となります。



- 熱い飲み物を入れた場合は、注意して飲んで
ください。
やけどなど危険です。



- 電子レンジで加熱したり、冷蔵庫で冷やした
りしないでください。又、ストーブやコンロな
どの火のそばに近づけないでください。
レンジ内での発火・故障の
原因となり危険です。
また、漏れや変形・破
損の原因になります。



- 飲料物を入れるときは、飲み口を外してから入
れてください。又、熱いものを入れる場合には、
本体や口元にやかんなどが当たらないよう注
意して入れてください。
氷止めにより飲料物
があふれて他の物を
汚したり、やけどをす
る原因になります。



- 丸洗いや、つけ置き洗いは絶対しないでくだ
さい。
すきまから水が侵入し、サビが発生する事
により保温・保冷効力が損なわれたり、塗装の
変色・剥離が発生する事があります。
また、溜まった水が使用中に漏れて他の物を
汚す原因になります。



- 飲料物を入れたときは、横転させないでくだ
さい。また倒したり落としたりぶつけたり、強
い振動(特に上下の振動)や衝撃を加えない
でください。
変形して保温・保冷効力が損なわれたり、飲
料物が出て他の
ものを汚したり、
破損する原因と
なります。



- 次のものは絶対に入れないでください。

■ドライアイス・炭酸飲料や牛乳・乳飲料・果汁など腐敗しやすいもの

成分に含まれる炭酸ガスや、腐敗により発生したガスにより、内圧が上がり飲料物が吹き出したり、上ぶたなどが破損する恐れがあります。

■みそ汁・スープなど塩分を含んだものの長時間保温・保冷

本体内側にはステンレス鋼を使用していますが、長時間放置したり、成分が付着したままになっているとサビが発生し、保温・保冷効力が損なわれるおそれがあります。

■果肉・お茶の葉

詰まったり、漏れの原因になります。

- 自動車運転中は使用しないでください。自動車用のホルダーなどに置く場合は、ホルダーの取り付け強度及び本体がホルダーに安定して収まる事を確認してご使用ください。また、飲料物が漏れたりしないよう上ぶたを確実にしめてください。

事故ややけどの原因となり非常に危険です。また、車内や他のものを汚す原因となります。つり下げ型の缶ホルダーを使用すると外れる恐れがあります。

- 使用後は上ぶた・飲み口・本体内側をよく洗ってください。また、飲料物を入れたまま長時間放置しないでください。

腐敗によりガスが発生して内圧が上がり、飲料物が吹き出したり破損する恐れがあります。

- バッグなどに入れて長時間持ち運ぶ時は、本体を縦にして上ぶたを上にしてください。また、パソコン・デジタルカメラ・携帯電話などの精密機器と一緒に持ち運ばないようにしてください。

飲料物が漏れた場合、精密機器の故障の原因となります。

- 飲料物は口元より約1.5cm下で止めるようにしてください。

入れすぎると上ぶたを閉めたときに飲料物があふれる恐れがあります。

- ご使用の際は、各パッキン及び飲み口が正確に取り付けられている事を確かめ、上ぶたを確実に閉めてご使用ください。

飲み口やパッキンが取り付けられていなかったり、閉め方がゆるいと漏れの原因になります。

- 飲み物の保温・保冷以外の用途に使わないでください。

- 製品を横置きにしたまま放置しないでください。

漏れる恐れがあります。

- 熱湯での洗浄や煮沸洗浄、食器洗浄機や食器乾燥機の使用はしないでください。

熱により部品が変形し、漏れ等故障の原因になります。

- シンナー・ベンジン・化学ぞうきん・みがき粉・たわし・クレンザーなど、台所用中性洗剤以外の洗剤や塩素系漂白剤などは使用しないでください。

キズがついたり、破損や塗装の変色・剥離の原因になります。

- お客様での分解修理は絶対しないでください。

事故や故障の原因になります。

使用上のご注意とお願い

- 使用前や持ち運ぶときは、上ぶたを下に向け、漏れないか確かめてください。

- 氷を入れるときは、先に飲料物を入れ、静かに入れてください。また、氷が大きくて入らない場合は、あらかじめ小さく砕いてください。

- 冷たい飲み物を入れた時、湿度が高いときは上ぶたに水滴がつく場合があります。

- 熱いお茶を長時間保温すると、色や風味が変わります。お出かけの際は、ティーバッグのご使用をおすすめします。

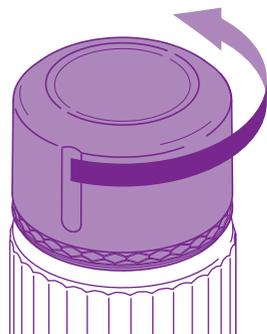
正しい使い方

① 本体から上ぶたを外す。

- ・ 本体を持ち、上ぶたを矢印の方向へ回して外します。

[注意]

飲料物が入っているときは、本体を傾けないよう飲み口を上に向けた状態で外してください。



④ 飲み口を取り付ける。

- ・ 本体を持ち、飲み口を矢印の方向へしっかりと押し込みます。

[注意]

本体が倒れないようしっかりと固定して飲み口を取り付けてください。



② 本体から飲み口を外す。

- ・ 本体と飲み口を持ち、飲み口を矢印の方向へ引っ張って外します。

[注意]

- ・ 飲料物が入っているときは、本体をしっかりと固定しゆっくりと飲み口を外してください。
- ・ 飲み口が付いたまま飲料物を入れると、氷止めにより飲料物があふれてやけどや他のものを汚す原因になります。



⑤ 飲料物を飲む。

- ・ 飲み口に口を付け、本体をゆっくり傾けて飲みます。

[注意]

本体を急に傾けると、飲料物が勢い良く飛び出してやけどや他のものを汚す原因となりますのでご注意ください。

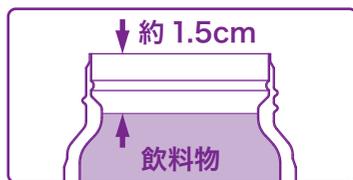
③ 飲料物を入れる。

- ・ 飲料物の量は、図のように口元より約1.5cm下で止めるようにしてください。

[注意]

入れすぎると、上ぶたを閉めたときにあふれる事があります。

飲料物を入れる前にあらかじめ少量の熱湯（保温の場合）または冷水（保冷の場合）を入れ、約1分ほど予熱・予冷しておくことより効果的です。

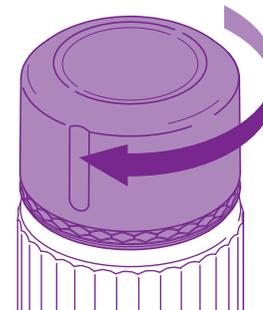


⑥ 飲み終わったら、上ぶたを閉める。

- ・ 本体を持ち、上ぶたを矢印の方向へ回して閉めます。

[注意]

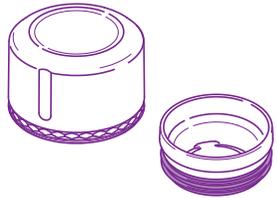
- ・ 上ぶたの回転が止まる所までしっかりと回して閉めてください。また、閉めた後は本体を傾けて漏れがない事を確認してください。
- ・ 上ぶたを閉める前に、必ず飲み口が取り付けられている事を確認してください。



お手入れの方法 1

- 残った飲料物を捨て、毎日簡単なお手入れをしていただくことが、長く清潔にご愛用いただくコツです。
- お手入れをおこたったり、飲料物を長い間入れたままにしておきますと、各部の汚れがめだってきます。
- 食器洗浄機・食器乾燥機などの使用はしないでください。変形や、漏れの原因になります。
- シンナー、ベンジン、化学ぞうきん、みがき粉、たわし、クレンザーなど、台所用中性洗剤以外の洗剤や、塩素系漂白剤は使用しないでください。キズがついたり、破損や塗装の変色・剥離の原因になります。
- スポンジや布は柔らかいものを使用してください。
- お茶、又は糖分や塩分を含んだものを入れた後は、充分にお手入れをしてください。

上ぶた・飲み口・パッキン



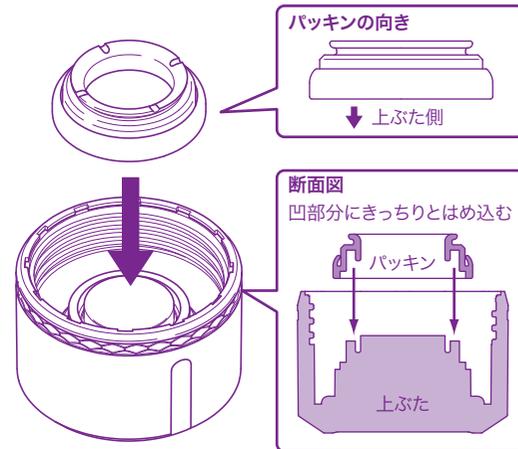
- ・お湯でうすめた台所用中性洗剤をスポンジに含ませ、ていねいに洗ったあと、乾いた布で水分を拭き取り、十分に乾燥させてください。
- ・丸洗い、つけ置き洗いはしないでください。すきまから水が侵入し、使用中に漏れて他の物を汚す原因になります。また、塗装の変色・剥離が発生する事があります。
- ・お手入れの際は、上ぶた・飲み口に取り付けられている各パッキンを外し、上ぶた・飲み口とともにお手入れしてください。
- ・お手入れの後は、各パッキンが正しく取り付けられている事をご確認ください。
- ・飲み口等が汚れていたり異物が付着したままになっていると、漏れの原因になりますので、飲み口等の汚れをきれいにふきとってください。

パッキン(ゴム製部品)について

この製品には2種類のパッキン(ゴム製部品)が取り付けられています。お手入れの際は、下記手順に従って、各パッキンを正しく付け外ししてください。パッキンが正しく取り付けられていないと、漏れなどの原因になります。

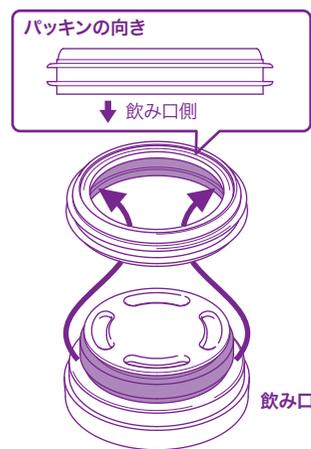
上ぶたパッキンの取り付け方

パッキンの向きが正しい事を確認し、上ぶたの凹部分にきっちりとはめ込みます。



飲み口パッキンの取り付け方

パッキンの向きが正しい事を確認し、飲み口側面の凹凸に合わせてはめ込みます。

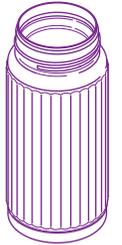


※上ぶた・飲み口・各パッキンは消耗品です。一年をめやすにご確認ください。消耗のある場合は、お買い上げの販売店又は当社のお客様相談室までご連絡いただくか、当社ホームページのお客様サポート(消耗品パーツの購入)よりお買い求めください。

お手入れの方法 2

本体

- ・布(台所用中性洗剤を入れた水に浸し固くしぼったもの)でふきとってください。丸洗い、つけ置き洗いはしないでください。すきまから水が侵入し、サビが発生する事により保温・保冷効力が損なわれたり、塗装の変色・剥離が発生する事があります。また、溜まった水が使用中に漏れて他の物を汚す原因になります。



本体内側

- ・お湯でうすめた台所用中性洗剤をスポンジに含ませ、ていねいに洗ってください。

本体内側にはステンレス鋼を使用していますが、水質や不純物などにより「サビのような赤い斑点」や「ザラザラしたもの」が付着する場合があります。このような場合は、市販のクエン酸(約5g)をぬるま湯でうすめて入れ、約30分～1時間後放置した後柔らかいブラシなどできれいに洗い、水で充分にすすいでください。

こんなときは…

長期間使用しないときは…	各部品の汚れを落とし、乾いた布で拭き、自然乾燥させてください。
口元や飲み口から飲料物が漏れる	<ul style="list-style-type: none"> ・各パッキンの取付方向や位置、浮きが無いか確認してください。 ・飲み口や各パッキンが汚れていないか確認してください。 ・飲料物を入れすぎでないか確認してください。
本体や飲み口などからにおいがする	<ul style="list-style-type: none"> ・本体内側や飲み口に汚れが付着していないか確認してください。
保温・保冷がきかない	<ul style="list-style-type: none"> ・十分に熱い(冷たい)飲料物を入れているか確認してください。本体内側を予熱(予冷)をすると効果的です。 ・本体内の飲料物の量が少なくないか確認してください。飲料物の量が少ないと、保温・保冷効力が弱くなります。

お問い合わせ先

お問い合わせ品番 MBM型

品質には万全を期しておりますが、万一不具合な点、その他故障などがございましたら、使用しないでお求めの販売店か当社お客様相談室までお問い合わせください。お問い合わせの際は、必ず本体底部に記載されている品番をお確かめください。

オルゴ お客様相談室

TEL : 06-6961-5885 FAX : 06-6969-6692

受付時間 : 9 : 00 ~ 17 : 00 (土・日・祝日・年末年始等を除く)

ホームページからもお問い合わせいただけます。☎ <http://www.allgo.co.jp>

オルゴ株式会社 はなてん 本社 〒538-0044 大阪市鶴見区放出東1-4-2